

平成15年度新収蔵品

平成15年度には、別表のとおり、新たに17点（うち寄贈8点）が収蔵品として加わった。これらはいずれも、「17世紀から現代にいたる、日本と西洋の風景表現」をコレクションの核としてきた当館の収集方針に適う作品である。ジャンル別の内訳は、日本画7点、日本洋画（水彩画含）10点である。

ジャンル	作者名	作品名	制作年	材質/品質・形状	寸法 (cm)	取得方法	
1 日本画	狩野宗眼重信	帝鑑図・咸陽宮図屏風	17世紀初 (桃山時代)	紙本金地着色、 六曲一双屏風	各 155.8 × 362.6	購入	<p>桃山の時代趣味を物語る絢爛豪華な濃彩屏風。二二六事件で凶弾に倒れた高橋是清の旧蔵品。</p> 
2	秋野不矩	天竜川	1935 (昭和10)	絹本着色	43.7 × 55.0	購入	<p>27歳作の貴重な初期作品。愛する故郷の風景。</p> 
3	郷倉千鞠	臥龍梅 小下絵	1944以前 (昭和19以前)	紙本墨画淡彩、 二曲一隻屏風	70.2 × 176.2 (屏風)、 24.7 × 82.0 (小下絵)	購入	<p>既収蔵の六曲一双屏風《臥龍梅》(昭和60年度寄贈)のための小下絵。</p> 
4	墨江武禪	芙蓉峯細見之図	1799頃 (寛政11頃)	紙本墨画着色、 掛幅装	53.0 × 65.6	購入	<p>二度にわたり富士登山をした画家の経験から生み出された異色の富士山図。</p> 
5	大岡雲峰	日金山富嶽眺望図	1839 (天保10)	布地墨画着色、 掛幅装	67.5 × 131.7	購入	<p>日金山(十国峠)から望む絶景 - 富士山とその手前の箱根連山を描いた作品。</p> 

ジャンル	作者名	作品名	制作年	材質/品質・形状	寸法 (cm)	取得方法	
							静岡ゆかりの文人画家が得意とした山水図の優品。
6	福田半香	溪山真楽図	1844 (弘化1)	紙本墨画着色、 掛幅装	150.5×70.9	購入	
							仏教・儒教・道教の三つの教えが究極的には一致することを表した主題。
7	狩野永納	三教図	1652 (承応1)	絹本着色金泥、 掛幅装	141.1×78.5	購入	
							写実をきわめた骨太の画家による、円熟期の心象風景。
8	日本洋画 鹿子木孟郎	紀州勝浦	1910 (明治43)	キャンヴァス、 油彩	59.0×74.8	購入	
							渡仏した画家が、パリで描いた最初期の作品。
9	原勝郎	バガテル公園、 パリ	1924頃 (大正13頃)	キャンヴァス、 油彩	73.0×100.0	購入	
							渡欧帰国後の画家による、貴重な初期人物画。
10	宮本三郎	農婦	1941頃 (昭和16頃)	キャンヴァス、 油彩	52.0×45.0	片山令二氏 寄贈	
							静岡県出身の水彩画家による、瑞々しい台湾風景とほか6点の水彩画と画帖。
11	石川欽一郎	ムードン風景	1922頃 (大正11頃)	紙、水彩	24.2×33.2	石川八栄子氏 寄贈	

ジャンル	作者名	作品名	制作年	材質/品質・形状	寸法 (cm)	取得方法	
12	石川欽一郎	震災後の通信省	1923-26頃 (大正12-15頃)	紙、水彩	28.6 × 19.6	石川八栄子氏 寄贈	
13	石川欽一郎	岡山の海岸	不詳	紙、水彩	24.2 × 32.8	石川八栄子氏 寄贈	
14	石川欽一郎	台湾次高山	1925-28頃 (大正14-昭和3頃)	紙、水彩	25.0 × 33.7	石川八栄子氏 寄贈	
15	石川欽一郎	台湾風景農村	不詳	紙、水彩	28.8 × 39.0	石川八栄子氏 寄贈	
16	石川欽一郎	台湾風景農村	不詳	紙、水彩	24.5 × 33.5	石川八栄子氏 寄贈	
17	石川欽一郎	粤山閩水画帖	1926-32頃 (昭和1-7頃)	紙、水彩、画帖 装(13図)	23.9 × 18.0	石川八栄子氏 寄贈	